

1. プロジェクト・マントラとは？

あるスワミによって提案され、パラマハンサ・ヴィシュワナンダが実施実践を祝福されたものであり、グルジが大いなるサポートと祝福をずっとお送りくださいます。

唱えるマントラは、OM Namō Narayanaya (オーム・ナモー・ナラーヤナーヤ) です。マントラの唱え方は、最初の日に共有します。とても簡単です。

このマントラを唱えるサーダナ(霊性修行)は、ジャパと呼ばれ、『神様の名を繰り返す』という意味です。

この世の全てはバイブレーションであり、色や香りや形や音として現われています。

そして、神の名は、神のそのものです。神のバイブレーションそのものです。

その神の名を、内側であれ、外側であれ、音として繰り返し唱えることによって、自己の内側のバイブレーションは、私達の魂に元々響いていた、聖なる自己のバイブレーションへと回帰して行きます。

すなわち、ジャパを行うことによって、真の自己のエッセンスが、私達の内側で目覚めて来るのです。

このマントラは、唱えている私達だけではなく、その周りの人達、生命体、環境も変容させて行きます。私達が唱えることにより、私達の内なる宇宙が変容し、外の現象としてもその恩恵が顕れて来ます。全てこの世に映るものは、自分を起点としているということを経験する良い機会です。そして、何より、自分の魂、精神、肉体だけでなく、このマントラのバイブレーションを発信することにより、地球への、人類への大いなるセーバ(奉仕)が生じているということが素晴らしいのです。

このように、一人の人間が、真の自己に回帰する時、宇宙はそこを起点に大きく美しく展開します。

それを 40 日間、グループとして同時刻に実践する際に紡ぎ出される光と恩恵は、想像することが出来ません。

タイミングを迎えておられる方は、是非一緒に。

この秘密のマントラの恩恵を、人類全ての恩寵へと一般化して下さったマスター達に愛敬と感謝を捧げます。

Jai Gurudev